

# 自主保全活性化の取り組み

株式会社 SUBARU  
群馬製作所 製造企画部

鈴木 和也 氏

## はじめに

この度、自主保全士検定における団体表彰という栄ある賞を頂戴しましたこと、誠に光栄でございます。当社のTPMスタッフ、各製造部TPM推進事務局そして勉強会の講師ともども大変うれしく思っております。

## 株式会社SUBARUのTPM活動と自主保全士検定

1990	1992	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07	
	群馬製作所にて ☆TPM スタート			■ 優秀賞				■ 継続賞			■ 特別賞					■ チャレンジ	
	TPMパートI			TPMパートII			TPMパートIII			TPMパートIV							
	・自主保全			・自主管理			・自主経営			・自主自立経営							
																	※ 自主保全士検定 所内展開開始

'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	2022
	TPMパートV			TPMパート6			TPMパート7			TPMパート8				
	・自主自律経営			・自主自統経営			・全員参加とPDCA			・改善と自主保全				

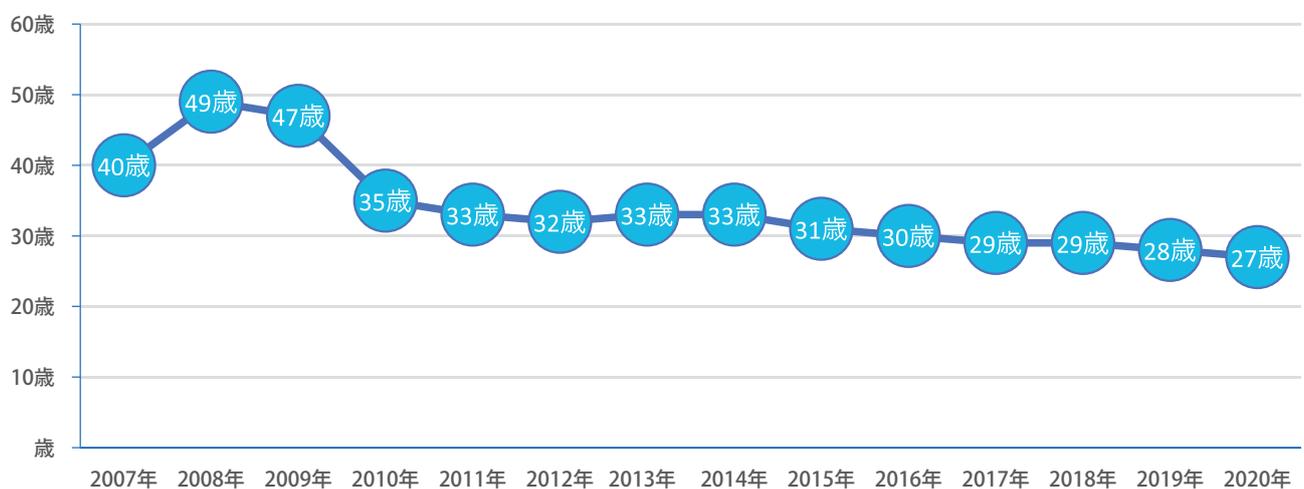
当社でTPMがスタートしたのは1992年です。自主保全のステップ活動で始まったTPMは、製造職場へ自主保全を浸透させ、作業者による設備点検や間接スタッフを含めたロス改善の活動により、設備故障を20分の1に低減するなどの大きな効果をもたらしました。この「自主保全」をさらに浸透、定着させる事を狙い2006年に自主保全士検定の導入が企画されました。最初のチャレンジは各部のTPM事務局で、検定試験の内容や難易度、従業員がどんな学習をして何が身につけられるのか、実際に受験することで確認をしたのです。結果はチャレンジした13名が無事合格し自主保全士検定の学習がTPM活動の基礎知識習得、すなわち設備に強いオペレーターの育成、自分の設備(仕事・職場)を自分で守る「自主保全士」の育成に大いに役立つとして、翌2007

年、製造部の課長、係長などマネジメント層から受験者を募りました。まずは率先垂範！私たちの自主保全士検はこうして始まり、毎年多くの受験者が認定を受けるようになりました。認定者が述べ3000名を超える頃から受験者にも変化が見られます。それは受験者の年齢が若くなってきた事と女性の受験者が増えた事です。マネジメント層の受験から始まった取り組みは、「合格しなくてはいけない」という使命感、悪く言えばやらされ感のようなものがありました。回を重ねて、班長・リーダーへと広がるにしたがって、若い世代や女性従業員も関心を持ってくれるようになったのです。身近な先輩が受験に取り組む姿や活躍する姿を見た後輩達が「自分も受けてみたい」と自主的にチャレンジをしてくれるようになりました。これにより、先輩と後輩が同じ「自主保全士の言葉で」活動を話し合えるようになりました。年齢や性別、立場を超えて一緒に学習する自主保全士検定試験は、職場のコミュニケーションや学習意欲増進にも一役買っているのです。

### (株)SUBARUにおける自主保全士検定認定者



### 認定時の平均年齢



## 学習支援

このような取り組みは、製造のTPMスタッフ、TPM事務局、勉強会の講師、そして職場でアドバイスをするリーダー達の支援によって支えられています。

当社では、毎年4月に自主保全士検定試験の受験案内を展開します。各職場が受験者を募り、受験の意思確認と準備を始めます。7月になると、「1日5問」と題した問題集が社内イントラに掲載されます。これはTPMスタッフが過去問や参考書をベースに作成するもので、9月までの約450問、毎日の学習をサポートします。先輩や同僚と職場でワイワイ勉強できる材料の提供です。回答には解説や参考書ページを載せる等工夫も見られます。8月を過ぎると実技試験の勉強会が企画されます。各製造部の講師は、日本プラントメンテナンス協会の実技準備講座を受講したり、公開課題の過去問題を集めたり、仕事の合間を縫って資料を作ります。その思いも伝わってか休日勉強会にもかかわらず、ほとんどの受験者が熱心に参加します。今年度はスマートフォンのアプリを使った学習支援も始めました、クイズ感覚で学習できるアプリは若い世代に好評でした。

また、各職場が関心を持って声を掛け、受験者の学習を後押ししています。



社内勉強会の様子



2020年度団体表彰を受賞

## これからの自主保全士

2020年度弊社のTPM活動テーマは改善と自主保全です。正しい生産は、正しく稼働する設備、正しい仕事から成るという考えです。TPMスタートから29年目、もう一度「自主保全」にスポットを当てます。SUBARUの自主保全士達が、「設備を変え、人を変え、会社を変えます」大きな変化の時代だからこそ、基本の活動ができるよう自主保全士検定を更に推し進め、生き生きと全員参加で活動をしていこうと思っています。